

事業所名		小樽市こども発達支援センター				支援プログラム		作成日		令和7	年	3	月	27	日
法人（事業所）理念		心身の発達に心配のあるお子さんに対して療育や相談を通し発達を支援します													
支援方針		こどもの個性や主体性を尊重しながらその子の生きる力を育みます。 人との関わりを通して対人関係や社会性の発達を伺い、一人ひとりに個別支援計画書を作成します。 遊びを通して身体や心の発達を促します。 関係機関と連携を密にとり一人ひとりの育ちをみんなで支えます。													
営業時間			8 時	50 分	から	17 時	20 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	小樽駅	～	小樽築港駅	（バス通りを目安に）
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	健康状態の維持、改善を目指して助言を行います。 基本的な生活習慣や生活リズムの形成、獲得を目指して助言を行います。													
	運動・感覚	基本的な動作や運動、姿勢保持などの獲得を目指して支援を行います。 感覚の特性を理解し対応します。													
	認知・行動	認知や行動の特性について理解し、概念の形成を目指して支援を行います。													
	言語コミュニケーション	言語の受容と表出、形成と活用について学びながら、状況に応じたコミュニケーションができるように支援を行います。													
	人間関係社会性	遊びや活動を通じた社会性の発達を促します 仲間づくりと集団への参加を支援します。													
家族支援		家族からの相談に対する適切な助言を行ったり、こどもの特性に配慮した家庭環境の整備などを一緒に考えていきます。						移行支援		お子さんの入園に関わる情報共有や就学児の保護者を対象とした就学相談説明会の開催、及び関係機関との連携を行います。					
地域支援・地域連携		幼稚園・保育園・学校や専門病院・こども家庭課など幅広く連携します。						職員の質の向上		感染対策委員会・虐待防止研修・各種専門職等の研修への参加を行っています。					
主な行事等		個別療育…季節の制作などを行います。 小集団療育…水遊び・雪遊び・季節のイベントや制作などを行います。													